

高等学校改革プラン実施計画の取扱いについて

高校教育チーム

高等学校改革プランに係る平成 18 年 9 月 県議会臨時会の採決結果を受けて

平成 18 年 9 月 26 日
長野県教育委員会

高等学校改革プランについては、平成 15 年度に着手して以来、今日まで様々な段階を踏んで検討を進めてきたところではありますが、平成 18 年 9 月県議会臨時会において、高等学校の統合に関する 9 件の議案についてご審議をいただいたところ、同意いただいたものは 3 件であり、高校再編については、一定の前進となりましたものの厳しい結果となりました。

今回のこの厳しい結果を真摯に受け止め、今後は一層関係者のご理解を得ながら、本県の高等学校教育の充実、発展のため、誠意を持って下記のように取り組んでいくことが、長野県教育委員会としての責任を果たすことになると考えております。

記

- 1 . 県議会から同意が得られた「飯山照丘高校と飯山南高校」の統合、「中野高校と中野実業高校」の統合及び「木曾高校と木曾山林高校」の統合については、今後も引き続き、中学生や保護者に対してきめ細かな説明を行い、平成 19 年 4 月の新たな学校の開校に向け、万全の体制を整えていく。
- 2 . 高等学校設置条例第 3 条に基づく議案提出の必要がなく、平成 19 年度実施としている「丸子実業高校の総合学科への転換」と「松本筑摩高校の多部制・単位制への転換」については、一定の理解が得られていると考えられることから、9 月県議会定例会に報告し、今後の進め方について、さらに説明を行いながら準備を進めていく。

3 . 県議会から同意が得られなかった6件については、平成19年度はこれまでどおり各学校ごとに生徒募集を行うこととし、その際、中学生に対しては、改めて該当校において学校説明会や体験入学、中学校訪問を実施し、来年度の生徒募集について丁寧な説明を行っていく。

なお、6件の内、飯田工業高校と飯田長姫高校の統合については、施設設備が整ってから統合するべきであるとの関係者や県議会からのご意見を踏まえ、必要な施設設備の整備を進め、改めて県議会の同意を得た上で統合を進めていく。

また、他の5件については、県議会のご判断を踏まえて計画を凍結することとし、統合の是非や新たな計画策定の必要性、さらには県民からの意見集約のあり方などについて、各方面のご意見をお聞きしながら検討する。

4 . 平成20年度から募集開始としていた屋代南高校及び野沢南高校の多部制・単位制への転換については、これまでの経過から、関係の皆様が十分に得られていないものと判断して計画を凍結することとし、今後のあり方についてはその是非を含めて検討する。

なお、箕輪工業高校の多部制・単位制への転換については、一定の理解が得られているものと判断し、平成20年度からの募集開始に向けて、関係の皆様からのご意見を十分にお聞きしながら準備を進めていく。

高等学校改革プラン実施計画の取扱い

	総合学科高校の設置	多部制・単位制高校の設置	統合
第1通学区	【同意】 中野 中野実業 統合して総合学科に転換 (H19実施)	屋代南 ↓ 多部制・単位制に転換 (H20実施) 長野吉田定時制・長野商業定時制・篠ノ井定時制・上田千曲定時制を統合(H20実施) 長野西通信制を統合(H22実施)	【同意】 飯山照丘 飯山南 統合(H19実施) 飯山北 統合(飯山北の校舎改築に合わせて)
			【不同意】 中条 犀 峡 統合(H19実施)
			【不同意】 長野南 松代 統合(H20実施)
第2通学区	丸子実業 ↓ 総合学科に転換(H19実施)	野沢南 ↓ 多部制・単位制に転換(H20実施)	【不同意】 蓼科 望月 統合(H19実施)
第3通学区		箕輪工業 ↓ 多部制・単位制に転換 (H20実施) 上伊那農業定時制を統合 (H20実施)	【不同意】 岡谷東 岡谷南 統合(H20実施)
			【不同意】 飯田工業 飯田長姫 統合(H19実施)
第4通学区	【塩尻志学館】(既設)	松本筑摩 ↓ 多部制・単位制に転換 (H19実施) 松本工業定時制を統合 (H19実施)	【同意】 木曾 木曾山林 統合(H19実施)
			【不同意】 大町 大町北 統合(H19実施)

- は「実施計画どおりに実施していく」もの
- は「施設整備を行い、県議会の同意を得て実施していく」もの
- は「実施計画を凍結する」もの

【 】は県議会の採決結果